

事業 番号	事業名	事業概要	確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果		重点等
	事業者名	実施地等		
		実施期間		
URL				

内1	The 12th International Conference on EcoBalance (第12回エコバランス国際会議)	<p>ライフサイクル思考に基づき生産や消費に関わる環境影響と社会影響を定量化し、その解決策を見出すための各種持続可能性評価手法の開発とその実践を発展させることを目的とする国際会議を開催した。</p>	1,000	国際会議
		<p>本会議は、「持続可能性のための責任あるバリューチェーン」を全体のテーマとして開催し、財やサービスがそのライフサイクルにおいて経済価値を生むバリューチェーンを国際的な視点から観察し、そこで発生する環境影響と社会影響の問題認識と解決策に関して産官学を交えた多面的な議論を行うことができた。とりわけ環境影響として温室効果ガスの排出はもとより、資源消費(木材、金属、栄養塩、水など)や生物多様性への影響についても、その影響量の定量化による「見える化」の手法論と実証分析の最新知見を専門家だけでなく、産業界、行政担当者とも共有することができた。一方、社会的影響については2005年に国連から提示された「SDGs: Sustainable Development Goals」にも呼応した議論が進められたとともに、米国エネルギー省や欧州委員会が警告する金属資源に関する供給リスクについても各国での研究の進捗が確認された。</p> <p>また、本会議に先立って併設された「第一回エコバランス国際スクール」では、日本はもとよりアジアの学生らの参加も多く、上述のようなライフサイクル思考が不可欠となる社会的課題について取り組むための基礎知識を世界の第一線の研究者から講義を受けたことは、次世代の育成においても重要な貢献ができたと考えられる。</p>		
	日本LCA学会	【実施地等】 京都府		
		【実施期間】 2016/10/3~6		
		http://www.ecobalance2016.org/		